

第3回 なら国際映画祭 開幕作品
第19回 釜山国際映画祭 韓国映画監督組合賞受賞
第40回 ソウル独立映画祭 審査員特別賞及賞受賞
第44回 ロッテルダム国際映画祭 招待作品
第38回 ヨーテボリ国際映画祭 招待作品
第21回 ロサンゼルス映画祭 招待作品
第4回 トロント韓国映画祭 招待作品

ひと夏のファンタジア

A mid summer's Fantasia

脚本・監督: チャン・ゴンジェ
プロデューサー: 河瀬直美 / チャン・ゴンジェ
出演: キム・セビョク / 岩瀬 亮 / イム・ヒョングク / 康すおん
製作: NPO法人なら国際映画祭実行委員会・MOCUSHURA
ユーロスペース 6月下旬 レイトショー
配給: 「ひと夏のファンタジア」プロジェクト2014-2016



「ワタシ…カレシガイマス」
「日本の彼氏にどうですか？」





「夢の映画」をめぐる、ささやかな恋と無限の映画の物語。

第19回釜山国際映画祭・監督組合賞をはじめ、ロッテルダム国際映画祭などに選出され、第二のホン・サンズ、韓国の是枝裕和として世界から注目を集める俊英チャン・ゴンジェの最新作は、河瀬直美プロデュースのもと奈良県で撮影された、映画を巡るファンタジー。韓国では公開1週間で1万人、公開1ヵ月で3万人を超える観客を動員し、インディーズ映画としては異例の大ヒットを記録した。映画は、次回作の構想を練る映画監督の話と、若い男女の淡いラブストーリーの二部構成。それぞれの世界がモノクロとカラーで美しく描き分けられる。チャン・ゴンジェは、デビュー作「つむじ風」がバンクーバー国際映画祭グランプリ、前作「眠れぬ夜」は全州映画祭グランプリと観客賞をダブル受賞し、香港、ロッテルダム、東京国際映画祭で上映された韓国インディーズ界の雄。新たな才能による、全く新しい映画の誕生だ。

「この村の昔話、何でも聞かせてください」

韓国の映画監督、テフンは新しい映画を撮るために、日本の地方の都市、奈良県五條市を訪問する。そこに住む人々にインタビューしていき、村人たちは自分の中にある記憶を話す。五條市を離れる前夜、おかしな夢から目覚めたテフンは、その時始まった花火を静かに見上げ……。



「今日、一緒に花火大会に行きませんか？」

韓国からひとりで旅行にやってきたヘジョンは、駅前の観光案内所で、父親の故郷である五條市で、柿農家の青年、ユウスケと偶然に出会う。五條市を共に歩きながら、話を交わしていくふたり。いつのまにか日が暮れて星空に変わる頃、ユウスケは自分の気持ちを告白するが……。



ひと夏の
ファンタジア

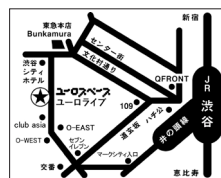
脚本・監督：チャン・ゴンジェ プロデューサー：河瀬直美／チャン・ゴンジェ 共同プロデューサー：百々俊二／キム・ウリ
撮影：藤井昌之 照明：松隈信一 現場録音：キム・ヒョンサン 出演：キム・セビョク／岩瀬 亮／イム・ヒョングク／康 すおん
2014 / DCP / 96分 / 日本・韓国 / 製作：NPO法人なら国際映画祭実行委員会・MOCUSHURA
©Nara International Film Festival+MOCUSHURA 配給：「ひと夏のファンタジア」プロジェクト2014-2016

hitonatsunofantasia.com

2016年6月下旬 レイトショー

前売りチケット1,500円 劇場窓口と「チケットぴあ」にて絶賛発売中!

当日一般1,800円 大学生1,400円 シニア1,200円のところ



渋谷・文化村前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

03-3461-0211 www.eurospace.co.jp